

目標達成計画

事業所名 グループホーム桜の里

作成日 : 平成 24年 3月 7日

評価結果

市町提出日 : 平成 24年 3月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	突然災害が起こった際、誰がどう動くかなどの役割分担が不十分であり、災害に対する職員の意識付けも不十分なところがある。	全職員に災害に対する意識付けと、役割分担の把握を徹底する。 いつ何時、災害が起こっても落ち着いて行動ができるようにする。	年2回の防災訓練だけでなく、定期的に救命救急講習やAEDの講習、連絡網をまわす訓練を行う。 毎日の役割分担を決め、災害時落ち着いて行動できるようにしていく。	12 か月
2	29	ボランティアの受け入れはしているものの、現状では頻度が少ないと思われるところもある。もっと外部の方の目や意見が加わればマンネリ化が無くなるのではないかな？	実習生やボランティアの受け入れを積極的に行う。もっと幅広く、年齢もさまざまな方にボランティアに来ていただき、マンネリ化を防ぎ、世間の方々にも認知症の方への理解を深めるとともに施設をオープンにする。	玉城町のボランティア募集記事にエントリーする。 福祉専門学校やヘルパー養成学校へも積極的に受け入れを働きかける。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。